

第129回

2017. 5. 22

# 企業経営動向調査

公益財団法人 徳島経済研究所

調査目的	徳島県内の企業動向を的確に把握すること
対象企業	県内主要企業 310社、回答企業 183社、回答率59.0%
調査対象期間	2017年1～3月期の実績、4～6月期および7～9月期の予想
調査時点	2017年4月上旬～5月中旬

## 要約

### 2017年1～3月期の業況判断は悪化 4～6月期は改善するも、7～9月期は再び悪化する見通し

県内企業（全産業）経営動向調査結果によれば、業況判断BSIについて、2016年10～12月期と比べ2017年1～3月期（前期→当期：8→△11）は悪化した。前回調査時の予想（△9）と比べると、ほぼ横ばいとなっている。業種別でも、製造業（同：0→△15）、非製造業（同：12→△10）ともに悪化している。

先行きについて、4～6月期の業況判断（△6）は、悪化を予想する企業の比率が低下していることなどから、やや改善する見通しである。一方、7～9月期の業況判断（△11）は、再びやや悪化する見通しである。

1～3月期の設備投資は、実施企業の比率は前年同期よりも低下し、総投資額も製造業、非製造業とも減少し前年同期比47.9%減の約140億円となった。先行き4～6月期の計画についても、実施企業の比率は前年同期と比べ低下し、金額も同12.0%減の見込みとなっている。

今後1年間の設備投資意欲については、前期と比べ、製造業が改善した一方、非製造業は悪化している。

## 1. 概況 (全産業)

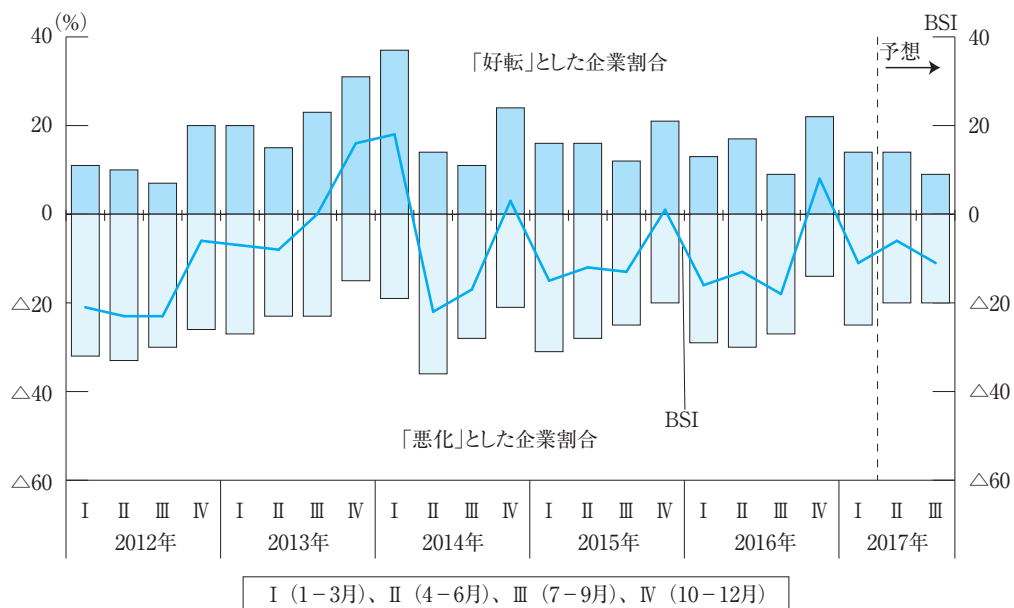
### 【2017年1～3月期の実績】 業況判断は悪化、前回調査時と比べほぼ横ばい

県内企業の当期（2017年1～3月期、以下同じ）の業況判断は、前期と比べ好転した比率が低下し悪化した比率も同程度上昇したことから、全体として悪化した。

B S I（業況が「好転（増加）」と回答した企業割合から「悪化（減少）」と回答した企業割合を引いた数値）でみると、前期に比べ、売上げB S Iは23→△2、収益B S Iは19→△4、業況判断B S Iは8→△11となった。なお、業況判断B S Iは、前回調査時の10～12月期予想（△9）と比べほぼ横ばいとなっている。

1～3月期の業況判断B S Iを2012年からみると、△21→△7→18→△15→△16→△11（今回）となっている。景気は足踏みながらも、円ドル相場や株価の安定した推移などもあって、前年同期よりもやや改善した。

企業経営者による業況判断



#### — 図の見方 —

- ① アンケートでは、売上げ、経常利益、業況の各項目について、前期に比べて「好転（増加）」「不変」「悪化（減少）」の回答を求めており、B S Iはこのうち「好転（増加）」と回答した企業割合から「悪化（減少）」と回答した企業割合を差し引いた値です。
- ② このB S Iから、「売上げが何%伸びたか」など計数的な測定はできませんが、景気の転換点（景気の山、谷）や「好転感が県内の各企業にどの程度広がっているか」といった「浸透度」をみるのが可能です。
- ③ 前期比は季節性が入りやすいので、前年同期と比較することも必要です。

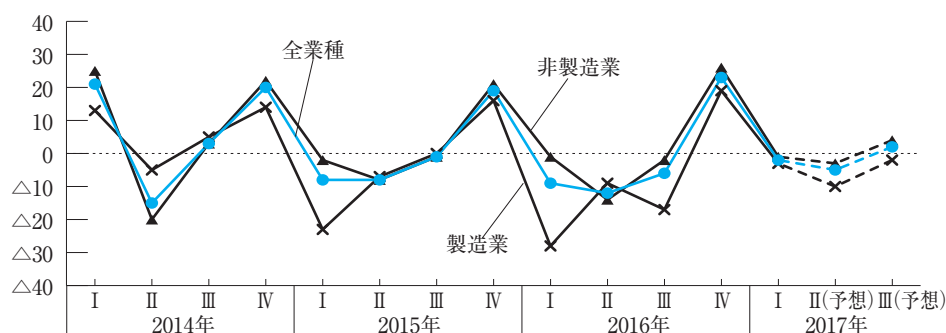
### 【2017年4～6月期の予想】 業況判断はやや改善する見通し

4～6月期の予想は、1～3月期に比べ全業種の売上げBSI ( $\Delta 2 \rightarrow \Delta 5$ )、収益BSI ( $\Delta 4 \rightarrow \Delta 10$ ) はやや悪化するが、業況判断BSI ( $\Delta 11 \rightarrow \Delta 6$ ) はやや改善の見通しである。また、この業況判断BSIは、前年同期実績 ( $\Delta 13$ ) を上回っている。

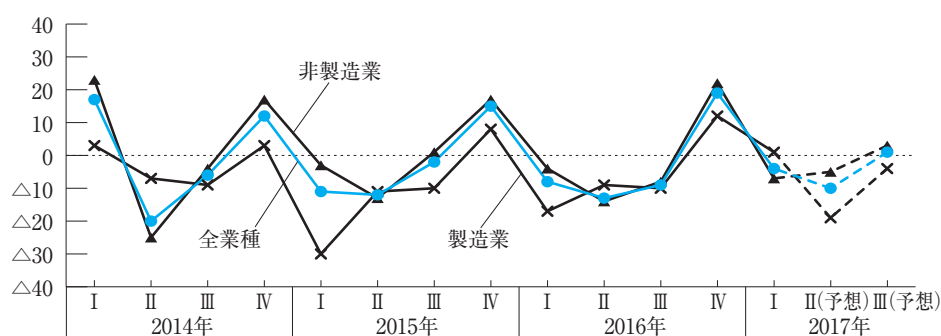
### 【2017年7～9月期の予想】 業況判断はやや悪化する見通し

7～9月期の予想は、4～6月期に比べ、売上げBSI ( $\Delta 5 \rightarrow 2$ )、収益BSI ( $\Delta 10 \rightarrow 1$ ) は改善の一方、業況判断BSI ( $\Delta 6 \rightarrow \Delta 11$ ) はやや悪化する見通し。もっとも、この業況判断BSIは前年同期実績 ( $\Delta 18$ ) を上回っている。

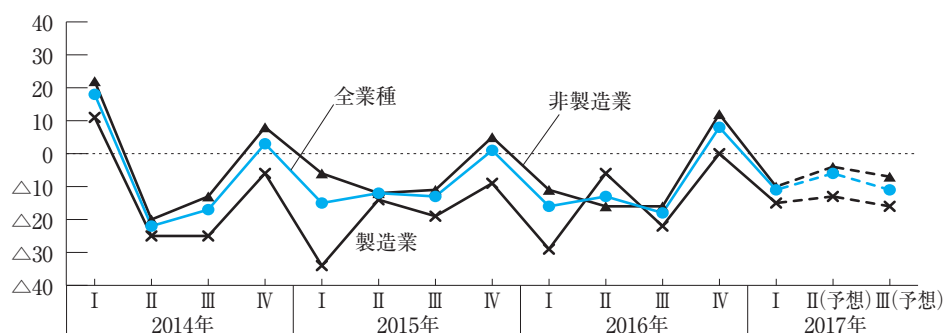
#### (1) 売上げBSI



#### (2) 収益BSI



#### (3) 業況BSI



## 2. 製造業の動向

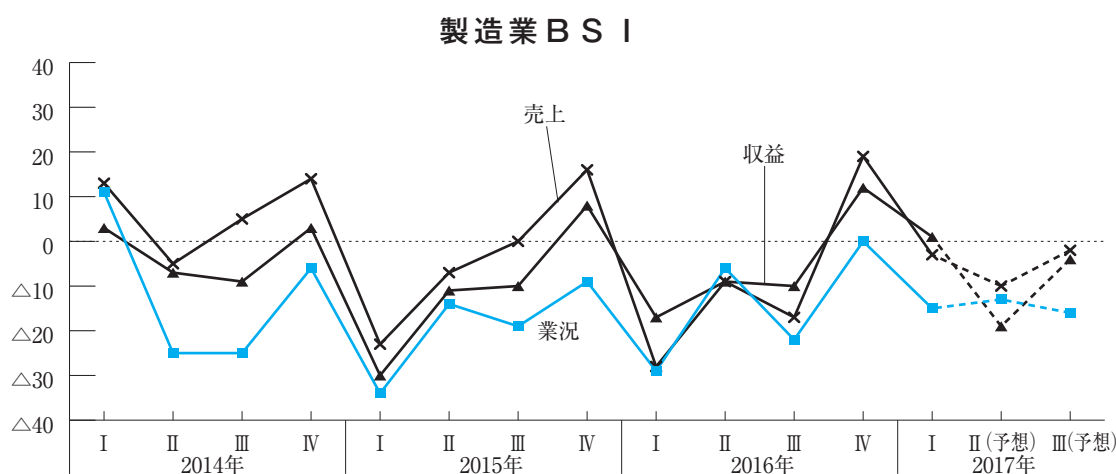
### 【製造業の現状】 業況判断は悪化

前期に比べ、売上げB S I (19→△3 (前回調査時の予想△5)) 収益B S I (12→1 (同2))、業況判断B S I (±0→△15 (同△5)) はともに悪化した。もっとも、前年同期と比べると、売上げB S I (△28→△3)、収益B S I (△17→1)、業況判断B S I (△29→△15) はともに改善している。

### 【先 行 き】 業況判断は、4～6月期はほぼ横ばい、7～9月期はやや悪化する見通し

4～6月期の予想をみると、当期に比べ、売上げB S I (△3→△10)、収益B S I (1→△19) は悪化するが、業況判断B S I (△15→△13) はほぼ横ばいの見通し。この業況判断B S I の予想は、前年同期 (△6) よりも7ポイント下回っている。

7～9月期の予想は、4～6月期予想に比べ、売上げB S I (△10→△2)、収益B S I (△19→△4) は改善の一方、業況判断B S I (△13→△16) はやや悪化する見通し。もっとも、この業況判断B S I の予想は前年同期 (△22) を6ポイント上回っている。



## 3. 非製造業の動向

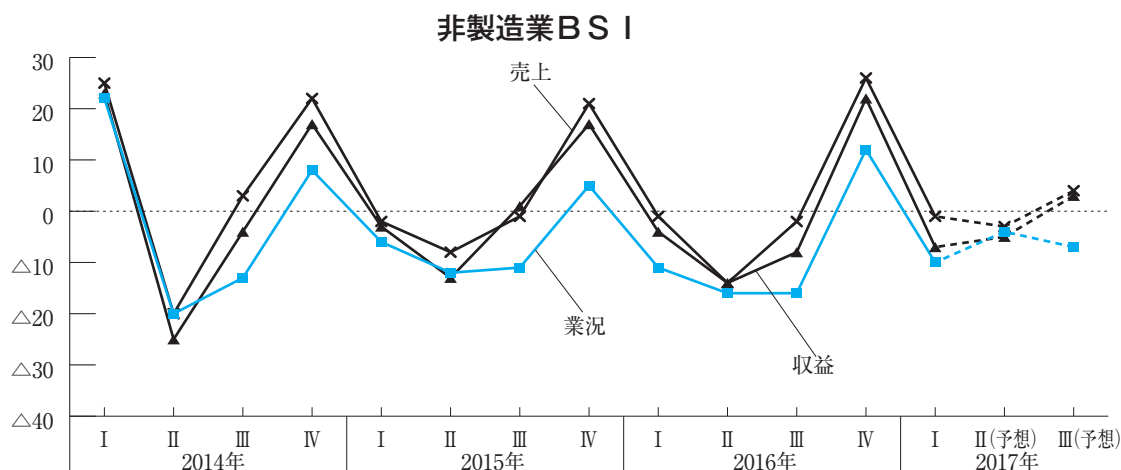
### 【非製造業の現状】 業況判断は悪化、前回調査時予想とほぼ横ばい

前期に比べ、売上げB S I (26→△1 (前回調査時の予想△10))、収益B S I (22→△7 (同△9))、業況判断B S I (12→△10 (同△11)) はともに悪化した。前年同期と比べると、収益B S I (△4→△7) がやや悪化、売上げB S I (△1→△1)、業況判断B S I (△11→△10) は横ばいとなっている。

【先 行 き】 業況判断は、4～6月期はやや改善の一方、7～9月はやや悪化の見通し

4～6月期の予想をみると、当期に比べ、売上げBSI ( $\Delta 1 \rightarrow \Delta 3$ )、収益BSI ( $\Delta 7 \rightarrow \Delta 5$ ) はほぼ横ばい、業況判断BSI ( $\Delta 10 \rightarrow \Delta 4$ ) はやや改善する見通し。また、この業況判断BSIの予想は、前年同期 ( $\Delta 16$ ) よりも改善している。

7～9月期の予想は、4～6月期予想に比べ、売上げBSI ( $\Delta 3 \rightarrow 4$ )、収益BSI ( $\Delta 5 \rightarrow 3$ ) はやや改善の一方、業況判断BSI ( $\Delta 4 \rightarrow \Delta 7$ ) はやや悪化する見通し。もっとも、この業況判断BSIは、前年同期 ( $\Delta 16$ ) よりも改善している。

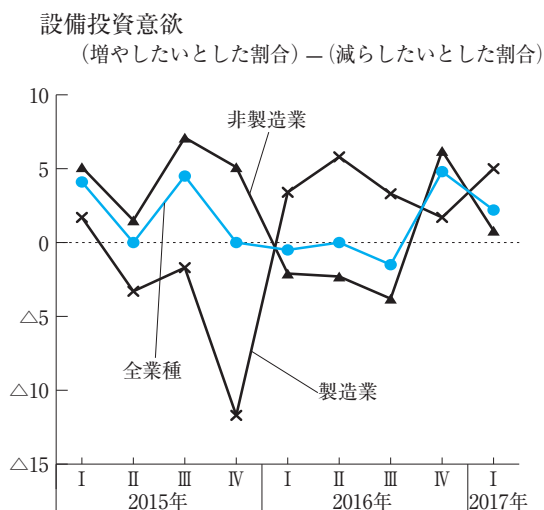


## 4. 設備投資の動向

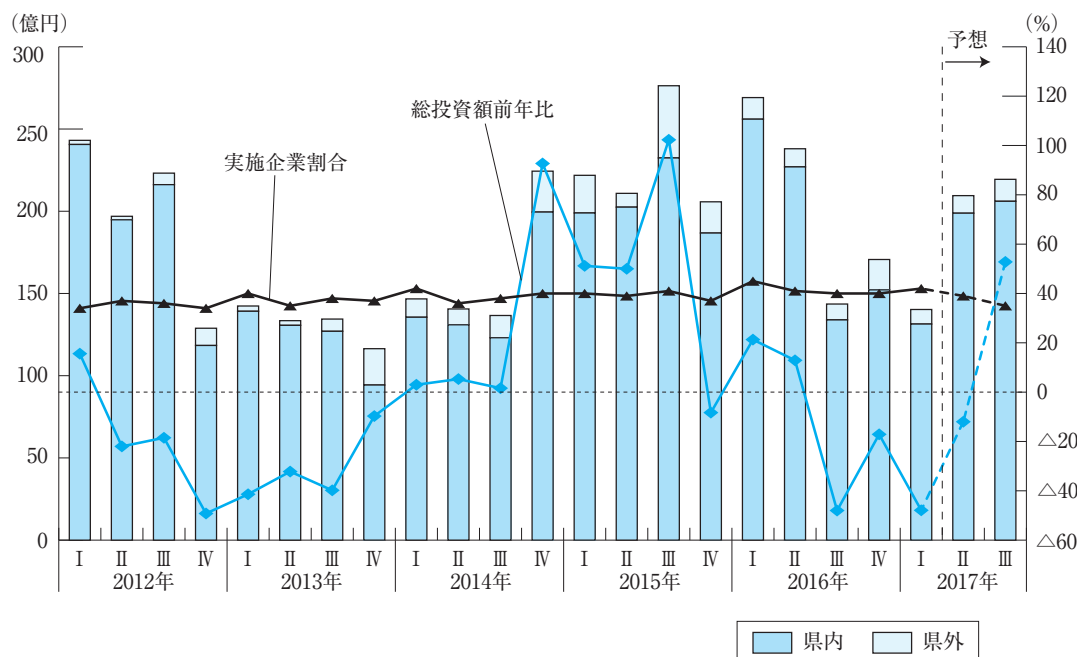
回答企業(全産業)のうち、2017年1～3月期において1百万円以上の設備投資(新規リース契約を含む)を実施した企業は全体の41.5%、総投資額は140億円26百万円(うち、県内投資額は131億41百万円)であった。前年同期と比較すると、総投資額は、製造業、非製造業ともに減少したことから、全体でも47.9%減となった(前期比でも17.8%減)。また、実施企業の割合も3.4ポイント低下している。

先行きの計画をみると、4～6月期の実施企業割合は38.8%で前年同期を下回り、総投資額も約210億円で前年同期比12.0%減となる見込み。7～9月期の総投資額は、約219億円で同52.8%増の見込みである。

一方、今後1年間の設備投資意欲(全産業)は、「増やしたい」が19.7%、「減らしたい」が17.5%、「ほぼ変わらない」が62.8%となった。「増やしたい」から「減らしたい」を差し引いた比率(+2.2ポイント)は、前期(+4.8ポイント)と比べ低下している。



## 設備投資額（支払ベース）



## 製造業

当期に1百万円以上の設備投資を実施した企業の割合は、48.3%で前年同期より5.9ポイント低下した。総投資額も、125億64百万円（前年同期239億60百万円）で大手の電気機械を中心に前年同期比47.6%減、うち県内投資額は117億92百万円（同235億62百万円）となっている。

設備投資を目的別にみると、前期と比べ、「増産・拡販のため」、「既存設備の補修更新」の比率が上昇した一方、「合理化・省力化」は低下している。

先行きの計画については、4～6月期の総投資額は約191億円で前年同期比14.8%減の一方、7～9月期は約205億円で同66.9%増の見込みである。

今後1年間の投資意欲について、先行き「増やしたい」とする企業割合（23.3%）が「減らしたい」とする企業割合（18.3%）を5.0ポイント上回り、この差は3期ぶりに上昇した。

## 非製造業

当期に1百万円以上の設備投資を実施した企業の割合は、38.2%で前年同期より2.8ポイント低下した。総投資額も14億62百万円（前年同期29億52百万円）で、小売やサービスでの店舗新設や改装などが目立った前年からの反動により、前年同期比50.5%減となった。県内投資額は13億49百万円（同20億37百万円）となっている。

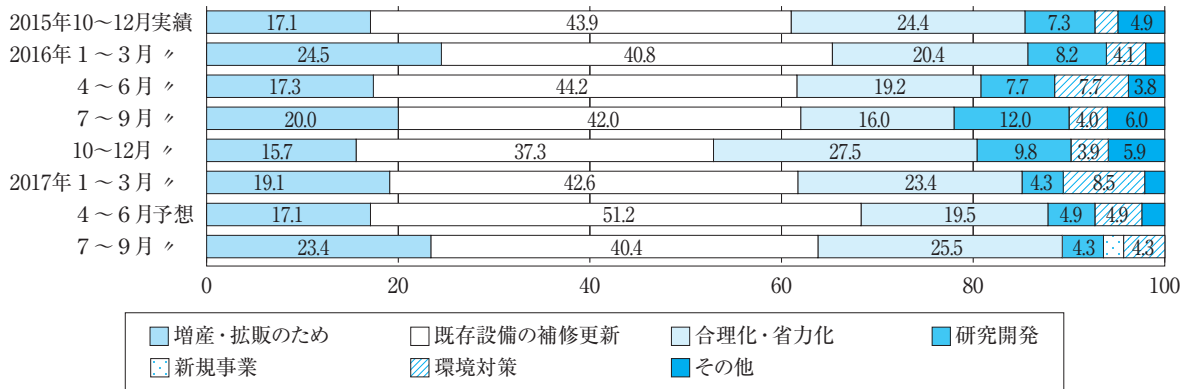
目的別にみると、前期と比べ、「拡販のため」、「既存設備の補修更新」が上昇した一方、「合理化・省力化」が低下している。

先行きの計画については、4～6月期の総投資額は約18億円で前年同期比34.0%増の一方、7～9月期は約14億円で同30.7%減となる見込みである。

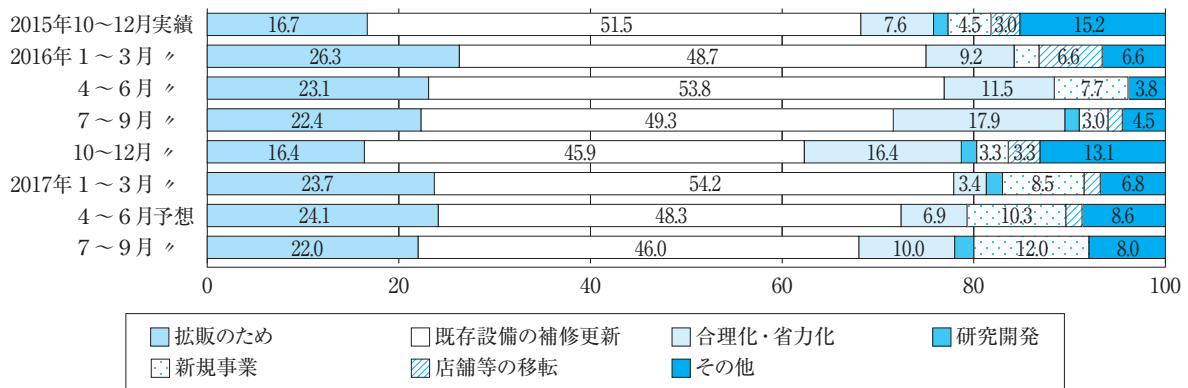
今後1年間の投資意欲は、先行き「増やしたい」とする企業割合（17.9%）が「減らしたい」とする企業割合（17.1%）を0.8ポイント上回ったが、2期ぶりに低下した。

設備投資の目的

(1) 製造業



(2) 非製造業



(複数回答)

回答企業の概要

		(社)		
		総数	製造業	非製造業
資本金規模	1百万円未満	1	1	0
	1~3百万円未満	1	1	0
	3~5百万円未満	4	0	4
	5~10百万円未満	4	1	3
	10~50百万円未満	102	28	74
	50~1億円未満	45	19	26
	1億円以上	26	10	16
	計	183	60	123
従業員数	10人未満	21	7	14
	10~30人未満	40	13	27
	30~50人未満	34	8	26
	50~100人未満	31	5	26
	100~200人未満	29	10	19
	200~300人未満	11	7	4
	300~	17	10	7
計	183	60	123	

		(社)	
		業種	回答
製造業	食料品		8
	繊維製品		4
	木材・木製品		11
	パルプ・紙		2
	化学工業		8
	窯業・土石		6
	機械・金属		15
	その他		6
計		60	
非製造業	建設業		15
	運送業		11
	卸売業		35
	小売業		23
	サービス業		38
	その他		1
計		123	
総数		183	

## 参考資料

## B S I

## (1) 業況判断

(単位：%，ポイント)

	全産業				製造業				非製造業			
	好転	不変	悪化	BSI	好転	不変	悪化	BSI	好転	不変	悪化	BSI
2015年7～9月実績	12	63	25	△13	12	57	31	△19	11	67	22	△11
10～12月々	21	59	20	1	18	55	27	△9	22	61	17	5
2016年1～3月々	13	58	29	△16	7	57	36	△29	16	57	27	△11
4～6月々	17	53	30	△13	19	56	25	△6	16	52	32	△16
7～9月々	9	64	27	△18	8	62	30	△22	9	66	25	△16
10～12月々	22	64	14	8	19	62	19	0	24	64	12	12
<b>2017年1～3月々</b>	14	61	25	△11	15	55	30	△15	13	64	23	△10
4～6月予想	14	66	20	△6	10	67	23	△13	15	66	19	△4
7～9月々	9	71	20	△11	7	70	23	△16	11	71	18	△7

## (2) 売上げ判断

(単位：%，ポイント)

	全産業				製造業				非製造業			
	好転	不変	悪化	BSI	好転	不変	悪化	BSI	好転	不変	悪化	BSI
2015年7～9月実績	27	45	28	△1	32	36	32	0	25	49	26	△1
10～12月々	41	37	22	19	43	30	27	16	41	39	20	21
2016年1～3月々	28	35	37	△9	19	34	47	△28	32	35	33	△1
4～6月々	27	34	39	△12	29	33	38	△9	26	34	40	△14
7～9月々	26	42	32	△6	20	43	37	△17	28	42	30	△2
10～12月々	43	37	20	23	40	39	21	19	45	36	19	26
<b>2017年1～3月々</b>	28	42	30	△2	27	43	30	△3	29	41	30	△1
4～6月予想	22	51	27	△5	17	56	27	△10	25	47	28	△3
7～9月々	21	60	19	2	20	58	22	△2	21	62	17	4

## (3) 経常利益判断

(単位：%，ポイント)

	全産業				製造業				非製造業			
	好転	不変	悪化	BSI	好転	不変	悪化	BSI	好転	不変	悪化	BSI
2015年7～9月実績	27	44	29	△2	29	32	39	△10	26	49	25	1
10～12月々	36	43	21	15	35	38	27	8	36	45	19	17
2016年1～3月々	26	40	34	△8	20	43	37	△17	29	38	33	△4
4～6月々	26	35	39	△13	29	33	38	△9	25	36	39	△14
7～9月々	25	41	34	△9	25	40	35	△10	25	42	33	△8
10～12月々	41	37	22	19	36	40	24	12	43	36	21	22
<b>2017年1～3月々</b>	27	42	31	△4	28	45	27	1	26	41	33	△7
4～6月予想	20	50	30	△10	13	55	32	△19	24	47	29	△5
7～9月々	21	59	20	1	18	60	22	△4	22	59	19	3

(注) B S I = (好転) - (悪化)